

平成30年度 第2回下水道技術講習会を開催しました

テーマ「下水道における雨水対策」 掲載日：2018年12月11日

今日、下水道に対する多様なニーズに対応するため、現場職員には高い対応能力が求められています。そこで、滋賀県と淡海環境プラザでは、このような状況に対応するため、滋賀県下の市町で下水道に携わる職員を対象に、11月26日、当プラザ2階研修室にて下水道技術講習会を開催しました。

滋賀県は、これまで非常に災害が少ないところと認識されてきましたが、浸水被害が増加傾向にあり、特に大雨等による被害が顕著になってきており、下水道においても、総合的な雨水対策の強化を図る必要があります。

そこで今回は、「下水道における雨水対策」をテーマに、国土交通省下水道部宮本豊尚氏より、雨水・管理総合計画策定の重要さや計画策定を行ったことによる効果について、また愛知県岡崎市上下水道局権田康弘氏、服部慎也氏より、豪雨による大きな浸水災害をきっかけに、河川事業との連携を強化し総合的な雨水対策を推進してきた施策について、具体的な事例をあげて講義をいただきました。

講義終了後は、講師と参加者との活発な意見交換が行われ、有意義な講習会となりました。

■講習会の様子

